

羅針盤

かわら版 No.4

(2026 年 7 月 1 日発行)

はざま俊哉は2018年8月に小樽市長に就任し、早いもので2期8年を終えます。

この8年間、市民の皆さんの目線に立ち、災害、雪や暑さへの「備え」を意識した市政を推進してまいりました。

小樽みらい会議は、ふるさと小樽の未来を皆さんとともに考えてまいります。

小樽みらい会議 代表 **はざま 俊哉**



はざま市政 1 期目 (平成30年～令和 4 年) の取り組み

- ◇新型コロナウイルス感染防止対策の実施
- ◇災害時の情報伝達のため中継局を増設し FM おたるの難聴地域を解消
- ◇ひとり親世帯等を対象に学習・生活支援事業「おたる子どもみらい塾」を開講
- ◇妊娠・出産・子育てのワンストップ相談拠点として子育て世代包括支援センター「にこにこ」を開設
- ◇旧色内小学校跡地に道営住宅を、旧小樽商業高校に国立海上技術短期大学校を誘致、旧最上小学校を松ヶ枝中学校として活用

はざま市政 2 期目 (令和 4 年～令和 8 年) の取り組み

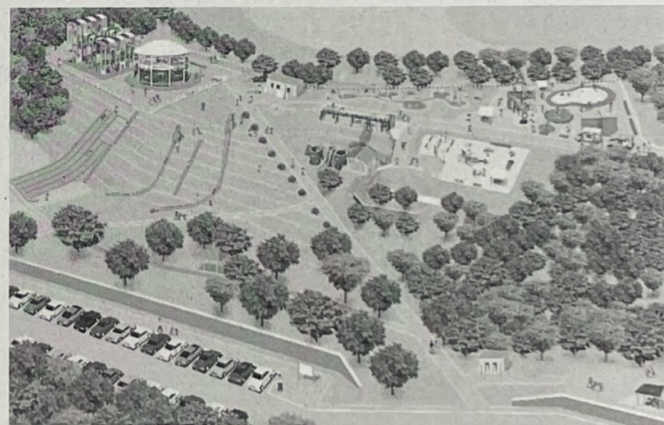
- ◇市内の全小中学校の普通教室に冷房設備を整備
- ◇「(仮称) 小樽余市風力発電所」の建設反対を表明



(仮称) 小樽余市風力所発電所計画では 26 基の風車が塩谷丸山周辺に建設され、これによって稀少種など生態系への影響、土砂災害や景観阻害などが懸念されたことから事業化の反対を表明

- ◇放課後児童クラブの利用料の無償化と開設時間の延長を実現

- ◇18 歳以下の医療費の実質無償化を実現
- ◇子育て支援拠点としてウィングベイ小樽内に「おやこの集いの場」を開設
- ◇「おくやみ窓口」の開設によりご遺族への対応のワンストップ化を実現
- ◇令和 9 年 8 月のオープンを目指し、「親子で遊べる」をコンセプトに小樽公園の再整備に着手



小樽公園に子育て世代の皆さんから要望が多かった大型遊具や自然の斜面を活かしたスロープなどを備えた遊園を計画

- ◇歴史的な景観を保全するため「小樽市歴史的風致維持向上計画」を策定
- ◇小樽港第3号ふ頭と周辺地区の再開発による「みなと観光」を推進
- ◇小樽商工会議所との連携によるおたる移住・起業「ひと旗」サポートセンターを開設



homepage



Facebook